

(様式1)

平成29年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 109	提案機関名 (一社)神奈川県園芸協会(県果樹組合連合会)
要望問題名 カキの貯蔵技術の確立	
要望問題の内容 【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】 直売での有利販売を進めるため、近年、大玉で良食味品種「太秋」などの導入が進んでいるものの、秋は果物が豊富に出回るため、相対的に価格が低迷し、直売での販売に影響が出ている。 そこで、販売期間を拡大し、経営の安定化を図るため、年未年始・年明けの販売に向けた貯蔵技術の確立について検討をお願いしたい。	
解決希望年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産環境部 品質機能研究課
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)			
対応の内容等 カキの貯蔵は、温度、湿度及びガス濃度などを適切に制御して行われています。このために、雰囲気ガス環境をコントロールする特殊な包装資材の利用が行われています。また、カキではエチレン作用抑制剤である1-メチルシクロプロペン(1-MCP)が農薬登録され、利用できるようになりました。 本件につきましては、現地の状況をお知らせいただき、これらの方法を紹介します。また、必要があれば、普及指導部門とともに現地指導に協力します。			
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			